

浸透性珪酸塩系コンクリート用 漏水止水改質剤

# ウルトラテクト WS 止水用

コンクリート内部の毛細管・空隙を充填し、漏水止水

漏水の多くは毛細管を伝って発生しますが、「Sクリートアップ止水タイプ」はコンクリート内部に深く浸透し、漏水止水と改質強化に貢献します。また、ランニングコストにも優れています。

ウルトラテクトWS止水用は下記の効果を発揮します。

- ①コンクリートの毛細管と微細なひび割れ（0.1mm以下）を充填し、漏水止水します。
- ②施工後のひび割れ収縮を最大限に低減しますので、漏水の再発防止となります。
- ③奥深くまで浸透し、最大限の改質強化の効果を発揮します。
- ④コンクリート内部の余剰湿気および余剰水を徐々に排出し、コンクリートの正常の湿度率に近づけます。

## 施工事例

【千葉県某埋立地 高層ビル】



[施工前]沿岸地域の埋立地という立地に由来する地盤の多量の湿気、大気中に高濃度で含まれる塩化物イオンによって鉄筋が腐食し、特徴的な亀甲状のひび割れが床面全面に一様に生じている。



[施工後]ウルトラテクトWS止水用+ウルトラテクトCRで処理後の様子

この現場は東京湾北部の埋立地にあり、塩害とASR(アルカリ骨材反応)による複合的な劣化原因によるひび割れが発生し、拡大進行中であった。

ウルトラテクトWSの試験施工を行ったところ、クラックの拡大抑制、アルカリ骨材反応と白華の再発防における効果が顕著であった。

そこで、床面全面および劣化の著しい内壁に対し、ウルトラテクトWS+ウルトラテクトCRを用いて補修を行った。

ウルトラテクトWSにより微小クラックは充填されるが、外観上クラック痕が表面に残るため、ウルトラテクトWSの表面をウルトラテクトCRで化粧仕上げを行った。

※ ウルトラテクトWS止水用がコンクリート深くに浸透しポズラン反応を繰り返すためコンクリート内部に滞留する余剰水分の排出がしばらく続く場合があります。余剰水分の排出は通常2〜3週間で止水し、漏水が抑制されます。

# ウルトラテクトWS止水用の施工要領

## 準備

温度を確認 (5℃以上 45℃以下) してください。



## 養生

ガラス、アルミ、化粧タイル、樋、手摺、自動車など。  
※ガラス部分に付着すると、曇りが生じる場合があります。ウルトラテクト WS 止水用は強アルカリ性のため、金属部分に付着しないようご注意ください。



## 下地処理

旧塗装がある場合は剥離剤等で剥離してください。塗布面に顕著な汚れがある場合には高圧洗浄またはケレン等で除去してください。

※洗浄に際して酸性洗剤を使用した場合には、必ず中和処理を行ってください。

※ジャンカ、浮き等がある場合は、事前にはつってください。はつり後にSクリートアップ止水タイプを規定量塗布した後、はつり面にウルトラテクト CR を刷毛にてすり込むように塗布してください。その後ポリマーセメントもしくは止水セメントにて埋め戻してください。



## ウルトラテクトWS [止水用] 注入・塗布

ローラー、刷毛、噴霧器などを用いてウルトラテクト WS を均一に施工します。飽和状態となるまでしっかりと塗布してください。2 回目の塗布は、1 回目の塗布完了後、塗布面が乾燥してから行ってください。



## ウルトラテクトWS [止水用] 注入・塗布

ウルトラテクト CR を規定通り調合し、ゴムベラなどですり込んでいきます (1～2 回)。

ウルトラテクト CR を用いて補修可能なクラック幅は 0.2～2mm 程度です。1～2mm のクラックは注射器を用いてウルトラテクト CR を注入するとより深く注入されます。床と立ち上がりの入隅にはゴムベラが使いつらいいため、ウルトラテクト CR を刷毛にて丁寧にすり込んでください。

ウルトラテクト CR は乾燥すると白くなりますので、材料セットに添付されている黒顔料を用いて調色を行ってください。

※ウルトラテクト CR の詳細については「ウルトラテクト CR」の製品カタログ・施工仕様書をご参照ください。

## 注意事項

### 施工前の注意点

- ・酸性の洗剤を使用した場合は、ウルトラテクト WS 止水用を塗布する前に必ず中和処理を行ってください。
- ・コンクリートの表面に旧塗装材がある場合は、剥離剤および高圧洗浄等にて除去してください。
- ・屋外での施工時には、降雨 (雪) 時や、施工直後に降雨 (雪) が予想される場合を避けてください。
- ・乾燥時間は素地や構造物の状態により異なります。
- ・噴霧器を屋外で使用する際は、液剤が飛散する恐れがありますのでご注意ください。また金属やガラス部分に付着しないよう養生を行ってください。
- ・水養生は不要です。

### 使用時の注意点

- ・使用可能な環境は +5℃～45℃です。
- ・使用前に容器をよく振ってください。

### 荷姿

- ・4ℓ (ポリ容器)、18ℓ (金属缶)

### 施工時・保管上の注意点

- ・施工時は換気に十分に注意してください。
- ・施工時には保護眼鏡や防護マスク、作業用手袋を着用してください。
- ・火気および高温物質のある場所で使用したり保管しないでください。
- ・使用後は蓋をしっかりと閉め、温度変化の少ない暗所で保管してください。0℃以下の場所には保管しないでください。
- ・子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・皮膚等に付着した場合は、直ちに石鹸等を用いて洗い流してください。

\* その他の詳細については安全データシートをご覧ください。

### 製造元

株式会社MICC TEC  
www.ultratect.net